



11月5日(金)、文化祭が行われました。皆さんの書いた作文では、多くの人が合唱コンクールのことについて書いていました。さて、今回は初めて合唱コンに参加した1・2年生の皆さんの思いを紹介したいと思います。

○ 2年・3年生の先輩たちの合唱では、やっぱり1年とは比べものにならない位にうまく、一体感といい、ハーモニーでもすばらしく、来年、再来年は、あの歌声を超えたいと思った。

1年生

○ 最初歌ってみると音程も難しく、ソプラノにすごくつられてしまいました。特に低い音程のところはどうしても声が出ず、勇気がありませんでした。ところがアルトのパートリーダーがアドバイスをくれました。「勇気を出して、もっと〜した方がいいんじゃない?」と言ってくれました。そのアドバイスを「生かして歌ってみると、今までよりも声が出て、パートのみんなが勇気を出せるようになりました。

1年生

○ 最初はみんなふざけていたけど、日が経過するにつれ、まじめに練習しようとなり、どんどん上達していった。指揮者のAさんはちゃんとリズムが取れるようになり、キレも増していった。BさんとCさんはいろいろな方法で問題点を解決していった。

2年生

○ 合唱の練習が始まってすぐの時は、めんどくさかったし、声も出なかった。(中略)でも、指揮の人、伴奏の人、パートリーダーの人ががんばって、真面目にちゃんとやろうという雰囲気が出てきて、「だるい」と思うのがだんだん申し訳なくなってきたし、そう思っている自分がわがままなガキに見えてきた。

1年生

○ 3年生の先輩方の合唱は2年生より人数が少ないにもかかわらず、声量があり、強弱や歌詞に込められた思いや景色が見えるのではと思うくらいで、3年生ってすごいなと感じました。自分が3年生になったら、この3年生のよう堂々とかっこよく歌えるようになりたいと思いました。

2年生

○ 最初の頃は、みんなやる気がなく、私も自分の歌声に自信がなくてみんなに任せて小さな声で歌っていればいいやと他人任せな考えをしていた。けれど、皆が積極的に練習に参加するようになり、一人が歌わないでいるとクラス之歌が成り立たないほど、一人一人がきれいな歌声を出せるようになった。

2年生

多くの方が書いていたのが、3年生の合唱の素晴らしさと、文化祭当日に至るまでの練習についてでした。3年生の合唱には、先生も感動しました。何より1・2年生の今後の大きな目標になったことは、本当に素晴らしいことだと思います。

練習については、各クラスごと、状況は違ったとは思いますが、「性格や考え方が違う人たちが、さまざまな努力を通じて同じ目標に向かってまとまっていった」そのことはどのクラスでも感じることはできたのではないかと思います。

「来年の文化祭が、待ち遠しいなあ…。」そんなことを先生は今、思っています。